

「変更後の借用金額」の考え方  
(貸与中)

全体概要 **詳細情報** 各種手続 奨学金継続願提出 在籍報告 個人情報

本画面に表示されている情報は、2026年4月12日現在のものです。

奨学生番号ごとの詳細情報

奨学生番号ボタンを押すと、各番号ごとの詳細情報を表示します。

5**0*****	奨学金情報	
6**0*****	奨学生番号	8**0*****
8**0*****	状態	貸与
	学校名	〇〇大学
	貸与期間	2023年04月～2027年3月
	貸与月額	120,000円
	貸与済額(入学時特別増額貸与奨学金)	500,000円
	貸与済額(第二種奨学金)	3,580,000円
	貸与総額(予定)	① 4,900,000円 + ② 1,440,000円
	利率算定方式	利率固定方式

変更後の借用金額

①+②= 6,340,000円

貸与明細

それぞれの期間中の月額や状態(休止または停止)を、奨学金の貸与が終わるまでの予定を含めて表示します。

A: いつから	B: いつまで	期間中(AからB)の貸与月額または状態	貸与月数
2023年04月	①合計	500,000円 ×	1か月
2023年04月	2023年12月	120,000円 ×	9か月
2024年01月	2025年10月	60,000円 ×	22か月
2025年11月	2025年12月	100,000円 ×	2か月
2026年01月	2027年03月	120,000円 × (現在の貸与月額)	15か月

※予定も含めて表示しておりますので、状況に応じて内容は変化します。

②転学部(科)で延びる卒業予定期までの期間の額

2027年04月～2028年03月  
120,000円 × 12か月 = 1,440,000円  
(現在の貸与月額)

(※) 貸与奨学金月額変更願を同時に提出する場合の考え方

最後の行を変更始期の前後に分割して考えます。

(例) 2026年04月の転学部(科)と同時に10万円への減額を申請する場合

2026年01月	2026年03月	120,000円 (現在の貸与月額)	3か月
2026年04月	2027年03月	100,000円	12か月

①貸与総額(予定)を「4,660,000円」として考えます。

入口座)

〇〇銀行  
\*\*\*\*\*  
キコウ タロウ

卒業予定期が延びる場合の「変更後の借用金額」の考え方

①現在の「貸与総額(予定)」を確認する。(※)

②転学部(科)で卒業延期する期間の借用金額を計算する。

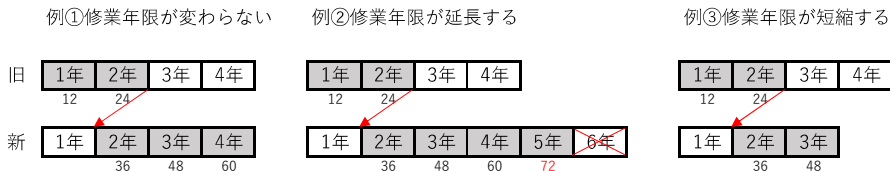
③①と②の合計金額を「変更後の借用金額」欄に記入する。

## 転学・転学部（科）後の奨学金の継続可能期間

### ■給付奨学金・・・転学・転学部（科）後に在籍する課程の卒業予定期まで

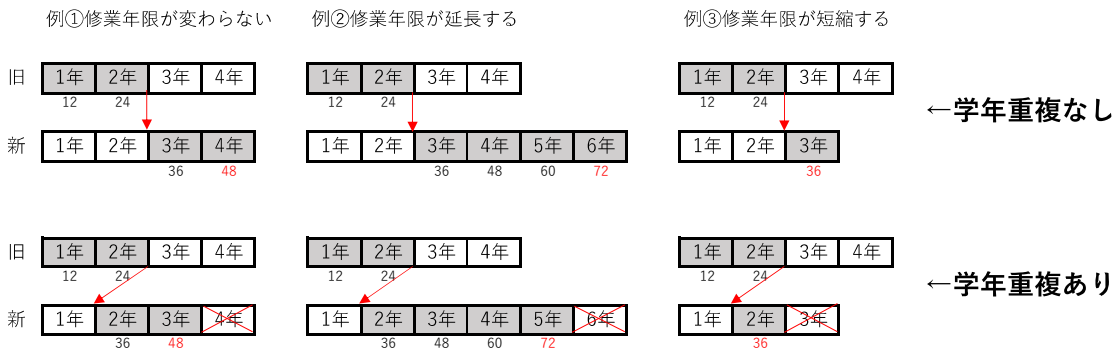
※ただし、転学・転学部（科）前の給付期間と通算して72か月まで

※カリキュラム都合でやむを得ない場合を除き、学年重複は認められません

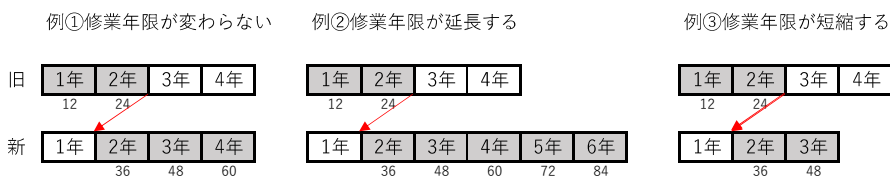


### ■第一種奨学金・・・通算で転学・転学部（科）後に在籍する課程の修業年限まで

※学年重複が生じる場合は卒業予定期より前に満期終了となる



### ■第二種奨学金・・・転学・転学部（科）後に在籍する課程の卒業予定期まで



●「旧」は転学・転学部（科）前の旧在籍課程を、「新」は転学・転学部（科）後の新在籍課程を示します。

●学年の下の数字は月数（1年＝12か月）を示し、赤字は給付及び貸与可能な月数の上限を示します。

### 【注意】

- ・転学・転学部（科）により通算の貸与期間が延長する場合、様式中の「変更後の借用金額」を記入する必要があります。
- ・継続可能期間はあくまでも転学・転学部（科）時点のものであり、その後の休停止により変動する場合があります。
- ・学年進行型の学校では「卒業予定期まで」を「修業年限分まで」に読み替え、最終学年での満期終了にご注意ください。